

埼玉県景気動向指数

令和4年(2022年)8月分の概要

令和4年10月31日
埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（CI一致指数）は、改善を示している。

2 指数の動き

- 8月のCIは、先行指数：128.2、一致指数：88.0、遅行指数：86.5となった。
(平成27年=100)
- 先行指数は、前月と比較して3.8ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、0.63ポイント上昇し、3か月ぶりの上昇、7か月後方移動平均は、1.50ポイント上昇し、6か月連続の上昇となった。
- 一致指数は、前月と比較して1.1ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、1.03ポイント上昇し、6か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、1.38ポイント上昇し、6か月連続の上昇となった。
- 遅行指数は、前月と比較して0.5ポイント上昇し、2か月連続の上昇となった。3か月後方移動平均は、0.44ポイント上昇し、3か月ぶりの上昇、7か月後方移動平均は、0.58ポイント上昇し、2か月連続の上昇となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度
C1:県生産指数(製造工業)	0.98
C6:県建築着工床面積(非居住用)	0.60
C3:県投資財出荷指数	0.20
C8:県生産財出荷指数	0.14
C4:県有効求人倍率(除学卒)	0.04
C5:県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	0.00
寄与度がマイナスの系列	寄与度
C9:県耐久消費財出荷指数	-0.58
C7:県百貨店・スーパー商品販売額	-0.19
C2:県所定外労働時間指数(調査産業計)	-0.06

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

